



ⒶかⒷいずれか
片方だけ
作成してください

【支払前：代理受領の場合】

工事代金を支払前の方用

- ◆ 工事完了後にも手続きが必要です。
- ◆ 施工者に補助金を振り込みます。
- ◆ 工事費合計から補助金額を引いた額（消費税も含む）が自己負担額です。
- ◆ **記載例** を参考に記入し、窓口にお持ちください。

【窓口提出時の持ち物】

- | |
|---|
| <input type="checkbox"/> 申請書セット（この冊子） |
| <input type="checkbox"/> 罹災証明書のコピー |
| <input type="checkbox"/> 家の全景写真（カラー） |
| <input type="checkbox"/> 工事箇所ごとの被害状況が分かる写真（カラー） |
| <input type="checkbox"/> 住民票のコピー |
| ※罹災証明書に書いてある世帯主が申請者にならない場合のみ |

別記様式第1号（第3条関係）

申請日 年 月 日

新潟市液状化等被害住宅修繕支援事業
補助金交付申請書

新潟市長 中原 八一 様

傾斜修繕加算 <input type="checkbox"/> ※半壊～全壊のみ	(申請者)	現住所(建物名, 号室) ※避難している人は避難先	〒
		ふりがな	
		氏名 ※共同住宅の場合は管理組合の理事長名	
		電話番号 ※日中連絡のつく番号	

申請回数
1 回目

新潟市液状化等被害住宅修繕支援事業補助金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

なお、本申請書兼実績報告書及び添付書類に記載の事項は事実に相違ありません。

罹災証明書から転記	罹災番号			
	世帯主住所	<input type="checkbox"/> 現住所と同じ	<input type="checkbox"/> 現住所以外	新潟市 区
	世帯主氏名	<input type="checkbox"/> 申請者と同じ	<input type="checkbox"/> 申請者と異なる	→ 世帯主氏名 ()
	住家の被害の程度	<input checked="" type="checkbox"/> 一部損壊 <input type="checkbox"/> 準半壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 中規模半壊 <input type="checkbox"/> 大規模半壊 <input type="checkbox"/> 全壊		
	被災物件種別	<input type="checkbox"/> 専用住宅 <input type="checkbox"/> 併用住宅(店舗、事務所などを併設)		
住宅の建て方	<input type="checkbox"/> 戸建住宅 <input type="checkbox"/> 長屋 <input type="checkbox"/> 多世帯住宅(生活スペースが分離しているもの) <input type="checkbox"/> 共同住宅 → <input type="checkbox"/> 専用部:個人申請 <input type="checkbox"/> 共用部:合算申請(申請戸数____戸)			
補助対象要件に関する確認	<input type="checkbox"/> 本補助事業により修理し住み続ける予定です。			
	<input type="checkbox"/> 本住宅は賃貸住宅ではありません。			
	<input type="checkbox"/> 本補助事業の対象経費は、他の補助事業の対象経費とは重複しません。			
	<input type="checkbox"/> 申請内容は本補助金に係る要綱・要領に定める各条項に適合します。			
確認事項	<input type="checkbox"/> 私の世帯に暴力団員又は暴力団等と関係を有する者はいません。 必要に応じて市が警察に照会する場合は別途必要な書類の提出を行います。			
代理受領の確認	<input type="checkbox"/> 本補助金交付要綱の取扱要領第9条の規定により、補助金の受領は対象工事の施工者に委任する予定です。			
	<input type="checkbox"/> 工事に要した費用から対象工事の施工者の工事費を差し引いた額を別添「工事見積書の内訳証明書」記載の対象工事の施工者に支払います。			
補助金申請額	円	交付決定済額 ※1 回目は0円	0 円	施工者数
うち傾斜修繕加算分	円	うち傾斜修繕加算分	円	() 社

本補助事業に係る申請等事務手続きの一切について、下記の者を代行者として委任します。

所在地	〒		
会社名			
担当者名		電話番号	

この用紙は
申請者本人が記入してください。

【支払前：代理受領の場合】

申請日 令和6年●月●日

新潟市液状化等被害住宅修繕支援事業
補助金交付申請書

記載例

一部損壊の場合は
記入不要です。

傾斜修繕加算

記入不要

※半壊～全壊のみ

(申請者)

現住所（建物名、号室）
※避難している人は避難先

〒951-8554
新潟市中央区古町通7番町1010

ふりがな

にいがた たろう

氏名

新潟 太郎

※共同住宅の場合は管理組合の理事長名

電話番号 ※日中連絡のつく番号

025-226-2880

申請回数

1 回目

新潟市液状化等被害住宅修繕支援事業補助金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

なお、本申請書兼実績報告書及び添付書類に記載の事項は事実と相違ありません。

罹災証明書から転記

罹災証明書から転記	罹災番号	12345		
	世帯主住所	<input type="checkbox"/> 現住所と同じ	<input checked="" type="checkbox"/> 現住所以外	新潟市西区寺尾東 xxx-xxx
	世帯主氏名	<input type="checkbox"/> 申請者と同じ	<input checked="" type="checkbox"/> 申請者と異なる	→ 世帯主氏名（新潟 一郎）
	住家の被害の程度	<input checked="" type="checkbox"/> 一部損壊 <input type="checkbox"/> 準半壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 中規模半壊 <input type="checkbox"/> 大規模半壊 <input type="checkbox"/> 全壊		
	被災物件種別	<input checked="" type="checkbox"/> 専用住宅 <input type="checkbox"/> 併用住宅（店舗、事務所などを併設）		
住宅の建て方	<input checked="" type="checkbox"/> 戸建住宅 <input type="checkbox"/> 長屋 <input type="checkbox"/> 多世帯住宅（生活スペースが分離しているもの） <input type="checkbox"/> 共同住宅 → <input type="checkbox"/> 専用部：個人申請 <input type="checkbox"/> 共用部：合算申請（申請戸数____戸）			
補助対象要件に関する確認	<input checked="" type="checkbox"/> 本補助事業により修理し住み続ける予定です。			
	<input checked="" type="checkbox"/> 本住宅は賃貸住宅ではありません。			
	<input checked="" type="checkbox"/> 本補助事業の対象経費は、他の補助事業の対象経費とは重複しません。			
	<input checked="" type="checkbox"/> 申請内容は本補助金に係る要綱・要領に定める各条項に適合します。			
確認事項	<input checked="" type="checkbox"/> 私の世帯に暴力団員又は暴力団等と関係を有する者はいません。 必要に応じて市が警察に照会する場合は別途必要な書類の提出を行います。			
代理受領の確認	<input checked="" type="checkbox"/> 本補助金交付要綱の取扱要領第9条の規定により、補助金の受領は対象工事の施工者に委任する予定です。			
	<input checked="" type="checkbox"/> 工事に要した費用から対象工事の施工者の工事費を差し引いた額を別添「工事見積書の内訳証明書」記載の対象工事の施工者に支払います。			
補助金申請額	100,000 円	交付決定済額 ※1 回目は0円	0 円	施工者数
うち傾斜修繕加算分	円	うち傾斜修繕加算分	円	(1) 社

本補助事業に係る申請等事務手続きの一切について、下記の者を代行者として委任します。

所在地	〒951-8550 新潟市中央区学校町通一番町 602-1		
会社名	(株)ルフル工務店		
担当者名	花野 古町	電話番号	090-1234-5678

窓口に来られる方の情報
本人来庁の場合は空欄

別記様式第1号の2（第3条関係）

工事見積書の内訳証明書

(宛先) 新潟市長

(対象工事の施工者)

傾斜修繕加算

☐

※半壊～全壊のみ

所在地	〒
会社名	
代表者名	(担当者)
電話番号	

本申請に係る工事の内容及び工事費（税抜）の内訳は、下記のとおりであることを証明します。

補助対象外 経費	・家具や家電製品等の動産に係る費用 ・発災日以前に着手した工事に係る費用 ・被災者住宅応急修理制度で計上した費用	工 期	令和 令和	年 年	月 月	日から 日まで
-------------	--	--------	----------	--------	--------	------------

工事内容	金額（税抜）
1. 傾斜修繕	円
2. 屋根修繕	円
3. 外壁修繕	円
4. 開口部修繕	円
5. 基礎修繕	円
6. 内装、造付家具修繕	円
7. 電気、ガス、上下水道、水回り等の設備修繕	円
8. 敷地の舗装、車庫、物置等修繕、撤去等	円
9. その他（）	円
合計(a)	円
A：上記合計額(a)の千円未満を切り捨てた額	,000 円

受付窓口記入欄

B 上限額	<input checked="" type="checkbox"/> 一部損壊 10万円 <input type="checkbox"/> 準半壊 30万円 <input type="checkbox"/> 半壊 50万円 <input type="checkbox"/> 中規模半壊 50万円 <input type="checkbox"/> 大規模半壊 100万円 <input type="checkbox"/> 全壊 100万円	➡ B 10 万円	補助金の上限額 10 万円 傾斜修繕加算 b 万円
+ <input type="checkbox"/> 傾斜修繕加算 50万円 ※半壊～全壊のみ		▼共同住宅の共用部（合算申請）の場合は、 補助金の上限額：「補助金の上限額×戸数」 傾斜修繕加算：「50万円×戸数」	
C	交付決定済額 C 0 円 うち傾斜修繕加算分 c 円 ※（申請1回目は0円）	D	申請可能残額 D 100,000 円←（B－C） 傾斜修繕加算残額 d 円←（b－c）
E	全施工者の A の合算 E 円 うち「1.傾斜修繕」の額 e 円 ←千円未満を切り捨て		
DとEのいずれか小さい額 うち傾斜修繕加算分		,000 円 ◀補助金申請額 ◀補助金申請額（dとeのいずれか小さい額）	

この用紙は
業者の数だけ作成してください。

【支払前：代理受領の場合】

工事見積書の内訳証明書

記載例

この用紙は工事する施工者から
記入してもらってください。

傾斜修繕加算
記入不要
※半壊～全壊のみ

一部損壊の場合は
記入不要です。

所在地	〒951-8550 新潟市中央区学校通一番町 602-1
会社名	(株)ルフル工務店
代表者名	代表取締役 笹 団五郎（担当者 花野）
電話番号	025-228-1000

本申請に係る工事の内容及び工事費（税抜）の内訳は、下記のとおりであることを証明します。

補助対象外 経費	・家具や家電製品等の動産に係る費用 ・発災日以前に着手した工事に係る費用 ・被災者住宅応急修理制度で計上した費用	工 期	令和 6 年 3 月 1 日から 令和 6 年 6 月 1 日まで
-------------	--	--------	--------------------------------------

工事内容	金額（税抜）
1. 傾斜修繕	52,900 円
2. 屋根修繕	円
3. 外壁修繕	円
4. 開口部修繕	円
5. 基礎修繕	円
6. 内装、造付家具修繕	円
7. 電気、ガス、上下水道、水回り等の設備修繕	円
8. 敷地の舗装、車庫、物置等修繕、撤去等	50,000 円
9. その他（ ）	円
合計(a)	102,900 円
A：上記合計額(a)の千円未満を切り捨てた額	102,000 円

受付窓口記入欄

B	上限額	<input checked="" type="checkbox"/> 一部損壊 10万円 <input type="checkbox"/> 準半壊 30万円 <input type="checkbox"/> 半壊 50万円 <input type="checkbox"/> 中規模半壊 50万円 <input type="checkbox"/> 大規模半壊 100万円 <input type="checkbox"/> 全壊	➡ B 10 万円	補助金の上限額 10 万円
		+ <input type="checkbox"/> 傾斜修繕加算 50万円		傾斜修繕加算 b 万円
		▼共同住宅の共用部（合算申請）の場合は、 補助金の上限額：「補助金の上限額×戸数」		
C	交付決定済 うち傾斜修繕 ※（申請1	ここは窓口で記入します。 空欄のままお持ちください。		
E	全施工者の うち「1.			
DとEのいずれか小さい額 うち傾斜修繕加算分		, 000 円	◀補助金申請額 ◀補助金申請額（dとeのいずれか小さい額）	